3R連絡会、2014-4-24

於:経済産業省別館

# 環境配慮包装に関する 新規国際規格の開発・発行

(ISO 18600シリーズ)



公益社団法人 日本包装技術協会 技術参与 小島 瞬治

#### はじめに/環境配慮包装のISO規格化への取組み経緯

	_				
年度	活動履歴				
2003	・EN(欧州規格)と日本の法体系を比較、				
	調査事項の抽出				
2004	· 全般標準仕様書(TS)素案作成				
	・抽出した調査事項の現地調査(EU)、課				
	題検討				
2005	・アジア諸国と連携協議(韓国・中国)				
	•個別標準仕様書(TS)素案作成				
2006	・アジア諸国との連携協議(タイ王国・マレーシ				
	ア) ・第1回アジア会議;アジア版作成提案				
2007	•第3次標準仕様書原案作成				
	・原案全体を持って欧州と調整(韓国同行)				
	・APF(シンガポール)会合にてアジア版を報告				
	・CEN会合にてアジア版を初めて報告				
2008	・第1回ISO Pre-meeting(第2回アジア会議:				
	韓国)アジアガイドライン固まる				
	・第3回アジア会議/第2回ISO Pre-meeting:				
	アジアガイドラインのISO化提案(東京)				
	・第14回TC122総会で報告(東京)				
	•日本版標準仕様書全原案提出				

### 環境配慮包装のISO規格化への取組み経緯(2)

2009	・CEN総会でSISが動き、TC122〜国際幹事立候補とSC4創設へ、投票結果承認、TMB会議で決議(SAC副幹事)
	・SC4事前調整会議と第1回SC4会議(スウェー
	デン)でSC4/WG1~WG7体制固まる( <b>表 2</b> )
2010	•WG2/WG4事前戦略会議(米国)
	・第2回SC4会議(中国)、WD作成審議とWD投
	票:承認
	<ul><li>インターネット会議</li></ul>
	・第3回SC4会議(東京)、CD作成審議とCD投
	票:承認
2011	・第4回SC4会議、DIS作成審議(米国・アトラン
2011	
	タ)と投票:承認
	・WG4/TR追加会議(ベルギー)
2012	<ul><li>WG4/TR追加会議(ベルギー)</li></ul>
	·第5回SC4事前戦略会議(韓国)
	<ul><li>インターネット会議</li></ul>
	・第5回SC4会議、FDIS作成審議(韓国)、ファー
	ストトラックでの規格発行を承認

# ISO/TC122/SC4の構成

SC4議長と幹事/Twinned 幹事	スウェーデン	スウェーデン/中国
WG体制	コンビーナ (Cv)	プロジェクトリーダー (PL)
WG 1 全般規格	中国	中国/米国
WG 2 包装の最適化	オランダ	米国
WG 3 リユース	中国	韓国
WG 4 材料リサイクル	日本	米国
WG 5 エネルギー回収	韓国	韓国
WG 6 化学的回収	韓国	日本
WG 7 有機的リサイクル	米国	日本/ベルギー

### ISO 18600シリーズのスキーム

### 全般規格 (ISO 18601)

包装及び包装廃棄物の分野における 環境配慮包装規格の使用に関する要件



包装システムの最適化 (ISO 18602) 重金属測定法とその他有害物質情報

必須要件

リユース (ISO 18603) 材料リサイクル (ISO 18604)

(ISO 18605)

At least one

エネルギー回収有機的リサイクル (ISO 18606)

リサイクルの障害となる物質 (TR 17098)

化学的回収のプロセス (TR 16218)

### ISO 15270のスキーム

Material recovery / ISO 15270 Material recycling / ISO 18601

#### 再生利用

Mechanical recycling

**ISO 15270** 

材料リサイクル

Feedstock recycling / ISO 15270

Chemical recovery / ISO 18601

化学的回収

## 規格開発時に議論になった点

- 1. 化学的回収の取り扱い
- 2. リユース可能包装の取り扱い
- 3. 第三者認証問題
- 4. 有機的リサイクルの取り扱い

# 審議中の案件

WG1: 用語

WG8:材質識別表示

Packaging and the environment — Marking for material identification

This table is just provided for information, describing how this is done in different countries/regions, it will not be the content in the final draft of the international standard. A specific "international choice" will be discussed and developed based on WG consensus.

	China	Europe	USA	Japan	Korea
Paper	"Mobius Loop" refer to ISO 14021			Æ	종이 송어백
Plastic (examples only)	D2 PE-HD	O2) PE-HD	202 PE-HD	₹ A	PET
Aluminum	(AI)	(alu)		<u></u>	알미늄
Steel	Fe	Ω		<b></b>	(2)
Glass					유리

N 26

# 参考/ISOの規格化プロセス

